

令和3年駒ヶ根市教育委員会 第7回定例会 会議録

- 1 告示年月日 令和3年6月18日(金曜日)
- 2 開催年月日 令和3年6月29日(火曜日)
- 3 開催場所 駒ヶ根市役所 南庁舎2階 大会議室
- 4 開会時刻 午後2時
- 5 閉会時刻 午後2時23分

6 議題

○審議案件

なし

○協議事項

なし

○報告事項

- (1) 行事共催等承認申請の専決処分について
- (2) 成人式(進捗状況)について

○その他

- (1) 上伊那市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会について
- (2) 市教職員夏期研修会について

7 出席者

教育長 本多俊夫

教育長職務代理者 福澤惣一

委員 唐澤浩

委員 氣賀澤知保

委員 木下健一

○委員以外で会議に出席した者

北澤教育次長、赤羽子ども課長、宮下社会教育課長、水野学校教育係長
吉澤教育総務係、馬場教育総務係

○傍聴：1人(うち報道機関 1人)

8 会議のてん末

1) 開会宣言 本多教育長 (午後2時)

2) 教育長報告

○本多教育長 教育長室に今は珍しい日めくりがございます。昨日ちょっと2枚めくっちゃったので、昨日は貼り付けておいて今日はがしたら、今日は「星の王子さまの日」だと書いてありました。どういふことかなと思つたら、「星の王子さま」の作者サン＝テグジュペリの誕生日だそうで、「星の王子さまの日」と勝手に決めたようであります。

この本の中に「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。肝腎なことは、目に見えないんだよ。」とキツネ君が王子様に説教するところがありますけれども、そんなことで、日めくりって昔懐かしいものだけれども、ちょっと気づかせてくれるようないいものだなあということとを改めて思ったところでもあります。

また、肝腎なことは目に見えないんだよなということとは深い言葉だなあというふうに思っております。

1ページ目でございますが、ちまたでは1か月ほど前に田植が終わって、今はちょうど「一点偽りもなく 青田あり」というような状況であります。見事に稲が育つておるような状況で、大変気持ちがいいかなあという時期であります。

改めて、そんな中、子どもたちは、当たり前と思つていたことが実はそうじゃなかったと、自分や自分の身の回りのものや事に改めて目を向けております。大人は、もしかしたら、もうちょっとしたらコロナ前に戻ると思ひ込んでいるかもしれません。でも、子どもたちは楽しみにしていた修学旅行や社会見学等々がなくなつても、その代わりのものを自分たちで教師と一緒に考えて、新たな道を探し求めました。こうした感性だとか感受性、豊かな情緒みたいなものを、改めて今こそ大切に育まなければいけないなあということをも思つた次第であります。

諸会合等の報告は——ちょっと古いといひますか、5月のものなんです——大事だなあと思うところを載せておきましたので、また時間のあるときに御覧いただければと思ひます。

2ページへ行っていただきまして、経済人は誰でも知つているドラッカーでありますけれども、彼が言つてゐることはちょっと教育の世界にも通用するかなあということと、そこに抜き書きをさせていただきました。

4つ目の丸のところとす。「スキル中心では方向転換はできない。突然行き止まりになつてしまふ。」、やはり大事なものは「目的は何か」「何が大事か」からスタートすることだ。」というやうなことを言つてゐます。

その次の丸でございますが、「目的を問ふ」ことは、磨いてきたスキルや経験を道具として、「何のために使うのか」を問ふことと同義である。」と。これは企業人とか経済の関係なので、たまたまそういうやうなことが書いてあるわけとす。

「社会における「役立ち」を強く意識することは、——役に立つ、おまえは大きくなつたら社会の役に立たなきや駄目だぞとか、そんなやうなことを言われたわけとす——「日々の機械的な作業や仕事を「人格の形成の糧」に変えう。そのためには、「使命—目的」を問ふことだ。」と。

前回にも申し上げたかと思ひますけれども、やはり目的を改めて問ひ直すということとは物ずご

く大事なことだなあとということを最近とみに思います。

大それたことでなくてもいいんですが、目の前のちょっとしたことも目標として子どもたちは突き進んでいると思いますが、その先にある目的というものを改めて考えてみると、目の前のことがばかにしたものでもないなあと、改めて見詰め直さなきゃいけないなあとということが分かるかと思います。

そんなことを、そこにちょっとメモさせていただきました。

「これからの時代こそ」というところでありますけれども、これはキリスト教の牧師の藤藪という方でございます。

蛍の絵の左側のあたりです。

「隣人との関係を大事にする中で、絶対に自分の存在意義や生きる価値を見出せる。」とあります。「あなたの隣人は誰ですか。」というふうに言われたときにすぐに答えられない人は、改めてそんなことを振り返ってみなきゃいけないなあとというふうに思っています。

「隣人の体温が感じられるよき人間関係こそが、いざという時にあなたの心の闇を破り、明かりを灯もしてくれる。」と。宗派は違いますけれども、人としての大事なところを指摘されているかなあとというふうに思います。

最後でございますが、「ちょっと立ち止まって」のところですよ。

前回、私、勝手に挨拶を始めたという話をしましたが、そしたら6月9日の朝——ちょっと私もぼけてきたのか青色のジャージって何年生かがちょっと分からなかったんですが——青色のジャージを着た——ちょっと運動が好きというよりも、ちょっと青っちょろいような顔をした子だったんですが——その子とすれ違ったときに、彼のほうから会釈をして、はっきりした声で「おはようございます。」と、私より先に挨拶をさしてしまいました。しかも、にこにことしながら挨拶をしていったわけですけども、何か腹の底からぞもぞもっと、今日は何かよさそうな一日でいい感じがしそうなあなんて思いました。

そのときに、彼は学校ではあまり目立たないんだろうなと、ちょっと猫背加減で、青っちょろいような顔をしていてというような感じなんですけれども、でも、こんな知らないようおじさんに会ってもあのように爽やかな挨拶ができるのであれば、決して居場所がなくて暗い学校生活を送っているとは思えないなあと、そんなふうに思いました。

人は誰でもきらりと光る宝を持っているものなんだなあと、持っていて磨かなきゃただの石ころだなあと思いました。

今日も朝、気持ちよく挨拶をしてくれることを——ちょうど思春期で警戒心のボルテージが最高潮ですので、女生徒はほとんど無視です。でも、俺は挨拶してもらいたいために挨拶をするということをやっているわけじゃないので、「ああ、そうかい。」と思いながら挨拶を一方的にやってきましたけれども——前にも言いましたが、まあ10年ぐらいかかるかもしれないなあと。少しずつ少しずつ、せめて気分がいいときくらい挨拶をするぞというくらいの気持ちになってくれるといいなあとということを思っております。それは大きな欲かなあと思いますが、

今日は比較的検討事項が少ないわけでありましてけれども、その後、また御相談等ございます。お世話になります、よろしくお願ひします。

3) 事業報告及び事業計画

○北澤教育次長から、事業報告及び事業計画について説明がされた。

〈質疑・意見等なし〉

4) 審議案件

なし

5) 協議事項

なし

6) 報告事項

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

○馬場教育総務係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

資料5 ページをお願いします。

一番下の欄外にも書いてありますが、受付番号3-020 は、新型コロナウイルスの影響で中止となったものです。

次の3-025 は上伊那音楽教育研究会による小中学生を対象とした自由曲の講習会で、一昨年度も後援実績があるものです。

3-026 は上伊那郡内の小中高生は入場無料の猫の縫いぐるみの展示会で、昨年度も後援実績があります。

3-027 は新規の案件です。長野県陶芸作家協会主催の陶芸の展示会で、かんでんぱぱホールにて入場無料で行われるというものです。

3-028 は駒ヶ根市立博物館が駒ヶ根市教育委員会と共催で行う入場無料の地質学についての講演会です。

3-029 は小学生対象の参加費無料のサッカー教室体験会で、昨年度も後援実績があるものです。

3-030 は新規の案件で、長野県赤穂高等学校定時制が主催の生活体験発表会です。学校が主催するものですので、審査基準に該当します。

3-031 は新規の案件です。小学生対象の日帰りキャンプで、野球や宿題を教えるというものです。政治性、宗教性、営利性なしと認められます。

3-032 は小中高生が行うダンスの発表会で、前回開催の平成30年度にも後援の実績があるものです。

説明は以上です。

〈質疑・意見等なし〉

(2) 成人式（進捗状況）について

○宮下社会教育課長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

6 ページを御覧ください。

理事者協議、それから成人式実行委員会の方々にも意見を頂戴する中で、例年どおり8月15日に予定しておりました成人式につきましては延期をさせていただくことになりました。

先日、24日の日付で、区長さん、分館長さん、それからそれぞれの公民館、議員の皆様には通知を送らせていただきましたが、教育委員会の皆様には本日の会議がございますので、こちらでの御報告とさせていただきたいと思っております。

延期の日程ですけれども、令和4年1月2日の日曜日に延期することで、午前午後については関係の皆様には御意見を頂戴しまして今後決定をしまいたいと思っております。

コロナのワクチン接種につきましても11月12月には終わるという予定でありますので、何とか1月に開催ができればと考えております。

なお、昨年度の成人者について、また代替のイベントということで保留になっておりますけれども、今、夏の状態がこの状態ですので、こちらについては実行委員の皆様にお諮りをしまして今後決定をしまいたいと思っております。

以上でございます。

○本多教育長 成人式の進捗状況は今のような状況でございます。

新聞等で、例えば伊那市は予定どおりやるというのではないかというのを御存じかと思っておりますけれども、伊那市は、元来、中学校区単位ですずっとやっています。だから一堂に会するということがほとんどなくて、また長谷、高遠は、またこちらの伊那市内のものともまた別枠です。たまたま去年できなかったのが今年は8月に重なるようですけれども、長谷、高遠は元来1月にやっています。それぞれの特徴を出してやっていますので、必ずしも参考にはならないわけです。

やはり安全第一と実行委員の意向を加味してというようなことで、今のところこういう状況であるということではありますが、よろしいでしょうか。

〈質疑・意見等なし〉

7) その他

(1) 上伊那郡市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

7 ページをお願いします。

令和3年度の上伊那市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会ということで、本年度は辰野町のほうで行われまして、期日は7月12日月曜日となります。

詳しい日程等はこちらに書いてあるとおりですけれども、午後、辰野町町民会館へ集まって総会をやった後に視察研修に出かけるという形になります。

先ほど教育長から話があったとおり、今回は情報交換会というか、懇親会はございませんので、このような日程になります。

現時点で、この日は参加できないという方はいらっしゃいますでしょうか。――よろしいですか。では、皆さん参加されるということでお願いします。

あと、一応教育委員会のほうで車を出して皆で行かれればと思うんですが、自家用車でいきたいですか、そういった方はいらっしゃいますか。――よろしいですか。

参加報告は明日までになるのでこれで報告させていただいて、移動手段については、また変更があれば後ほど御相談いただければそのようにいたしたいと思いますので、よろしく願います。

こちらからの説明は以上です。

〈質疑・意見等の概要〉

○福澤教育長職務代理者 何時に集合すればいいですか。

○北澤教育次長 ちょっと早いですが、11時半ですかね。

○本多教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 では、全員出席ということで、よろしく願います。

（2）市教職員夏期研修会について

○水野学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

すみません。まだ詳細が詰まっていらないんですが、現段階で分かっている点について、8ページを御覧いただきたいと思います。

日程ですけれども、令和3年8月4日水曜日、午後になります。

場所は赤穂公民館の講堂になります。

研修の内容は駒ヶ根市の歴史について。

講師は元教育長の小木曾先生になります。

その他、日程等につきましては、現在調整中ですので、今後また決まり次第お伝えしていきたいと思いますので、実施することだけお伝えしておきます。御承知おきいただけたらと思います。

以上です。

○本多教育長 一昨年に続いてということでございます。

○北澤教育次長 実施の予定では2時15分頃から始めるので、それまでにおいでいただければと思います。

一応ホールには300人弱入れるので、ここでやらせていただいて、感染の心配な部分があれば、幾つかの学校はリモートとかでやれればと思っています。

教育委員さんについては赤穂公民館に来ていただければと思います。よろしく願います。

○本多教育長 細かいことを言うけど、6番の講師は「元」ではなくて「前」、「前駒ヶ根市教育長」です。

もう少し詰めたらまた出されますので、ここまでのところでよろしいでしょうか。

〈質疑・意見等なし〉

8) 閉会宣言 本多教育長（午後2時23分）

駒ヶ根市教育委員会会議規則第25条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

駒ヶ根市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員
